

博愛大賞

話。そしてこの大変な状況を一番支えてくだ
 さっている医療従事者の方への差別。見えな
 い恐怖がまわりを攻げきしている。そんな出
 来事を聞いたたびに心が痛くなる。
 私達は、恐怖に負けてなんかいられない。
 今、私達にできる事、まずは「手洗い、う
 がい、咳エチケット、マスク」だ。そしてこ
 の恐怖を大きくしないために、不確かな情報
 をうのみにしない。誰にもわからない事はわ
 からない事だからそのまま受けとめない。
 「新しい生活様式」を日常にする事。
 恐怖が苦手なもの。「笑顔と日常」だ。今
 の状況を受け入れ、新しい生活様式を日常に
 する。そして今まで通り、朝起きて朝ごはん
 をしっかりと食べる。元気にあいさつをする。
 楽しく小学校へ行く。友達と元気に遊ぶ。た
 くさんおしゃべりして笑う。日常をとにかく
 大切に楽しく過ごす。それが恐怖に負けない
 方法だ。

博愛大賞

こんな大変な時だからこそ、みんなで助け合
い、寄りそう気持ち持ちが大切である。
「人間を救うのは、人間だ。」
一人ひとりの力は小さいけれど、力を合わ
せれば、強く、かしこく、大きなものになる
正しく知り、正しく恐れよう。今、私達にで
きる事を、それぞれの場所で。私もその力の
一部だ。小さい力かもしれないが、私は私に
できる事をしっかりとやりついでいきたい。